

感染症定期報告感染症別文献一覧表(2020/12/1~2021/3/31)

令和3年7月9日
 令和3年度第1回
 医薬品等安全対策部会
 資料 4-1

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|-------------|---|---|
| 1 | E型肝炎 | AABB Weekly Report. 26(2020)5-6 | フランスにおける輸血によるE型肝炎に関する報告である。二つの溶媒/洗浄剤処理済み血漿ロットにE型肝炎ウイルス(HEV) RNAを含むことが確認された後に実施された調査において、血清陽性であった大多数のレシピエントが輸血時にE型肝炎に感染しており、感染リスクは輸血されたウイルス含有量に比例しているが、血液製剤中において輸血によるHEV感染を引き起こすことが可能な最小のHEV RNAウイルス含有量を決定することは、最終的には困難であると結論づけた。 |
| 2 | HIV感染 | Blood. 136(2020)1351-1358 | 米国の供血者におけるヒト免疫不全ウイルス(HIV)の抗レトロウイルス療法(ART)と曝露前予防内服(PrEP)の使用が輸血用血液製剤の安全性に与える影響についての情報である。供血理由の把握、PrEPの使用を報告するシステムの改善、ARTを受けている者からの供血を減らすことが必要であるが、供血者の情報開示を改善する取り組みだけでは不十分な場合がある。個別NATなどHIV検査の感度を高める対策が必要であり、また、病原体低減処理はART及びPrEPの使用に関連する潜在的なリスクの軽減に関与する可能性がある。 |
| 3 | H1N1インフルエンザ | WHOホームページ. https://www.who.int/influenza/human_animal_interface/Influenza_Summary_IRA_HA_interface_09_12_2020.pdf?ua=1 | オランダでは2019年9月に発生した豚インフルエンザA(H1N1)変異ウイルスへのヒト感染例が1例報告された。2019年9月25日にインフルエンザ様疾患を発症した43歳の農家の男性。本症例、別の症状のある農場の作業員、農場の症状のあるブタからサンプルが採取され、本症例とブタから採取したサンプルからインフルエンザAウイルスが検出された。抗原性および遺伝子解析の結果、これらのウイルスはユーラシア鳥類型インフルエンザA(H1N1)豚インフルエンザウイルスであることが明らかになった。本症例から採取したウイルスとブタから採取したサンプルの全ゲノム配列はほぼ同一であった。 |
| 4 | インフルエンザ | WHOホームページ. https://www.who.int/csr/don/04-january-2021-influenza-a-brazil/en/ | 2020年12月15日時点、ブラジルのMinistry of Healthは、2020年2例目のインフルエンザA(H1N2)変異ウイルスのヒト感染例を報告した。本症例はParana state, Irati municipalityの豚肉処理場を兼ねた農場に住んでいる4歳の女兒であった。この症例はブラジル、Parana stateにおいて報告された3例目のインフルエンザA(H1N2)変異ウイルスのヒト感染症例である。 |

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|----------|--|--|
| 5 | インフルエンザ | WHOホームページ. https://www.who.int/csr/don/05-feb-2021-influenza-a-usa/en/ | 2021年1月23日時点で、ウィスコンシン州で新型インフルエンザA/H3N2変異ウイルスのヒト感染例が1例報告された。患者は18歳未満で、ブタがいる農場で生活している。患者は完全に回復している。本症例は、2021年に米国で初めて検出されたインフルエンザA/H3N2変異ウイルス感染症である。 |
| 6 | 鳥インフルエンザ | ProMED-mail 20201109.7928569 | 2020年11月4日、香川県の養鶏場においてニワトリの死亡数増加が報告された。11月5日、RT-PCR及びリアルタイムRT-PCR検査が実施され、H5亜型であることが確認された。11月6日、配列決定検査が実施され、H5N8型であることが確認され、高病原性鳥インフルエンザウイルスと確定した。当該施設では感受性のある全ての鳥の殺処分が実行され、周辺の農場では移動・出荷制限が課せられる。 |
| 7 | ウイルス性脳炎 | ProMED-mail 20200616.7473879 | 米国からの輸血によるポワッサンウイルス性脳炎に関する報告。ダニ曝露歴のない腎移植患者が移植の3週間後に脳炎を発症した。当該症例は、移植に備えて入院中に無症状の供血者からの輸血を受けたが、当該供血者はポワッサンウイルスに感染していたことが後日判明した。米国疾病予防管理センターはポワッサンウイルスは輸血によって感染する可能性があるとして報告している。 |
| 8 | COVID-19 | AABBホームページ. https://www.aabb.org/docs/default-source/default-document-library/regulatory/summary-of-blood-donor-deferral-following-covid-19-vaccine-and-ccp-transfusion.pdf?sfvrsn=91eddb5d_0(updated 2021/02/12) | 米国血液銀行協会より発出された新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ワクチン接種およびCOVID-19回復期血漿 (CCP) 輸血後の献血延期の概要。以下の5点について記載されている。1) COVID-19ワクチン投与後の供血延期は不要。2) CCP輸血後は供血延期を要する。3) COVID-19ワクチンを接種された者は、CCPの供血不適格とする。4) COVID-19より回復しCCPの供血に適格であるものの、回復後にCOVID-19ワクチン接種をした者は現在CCPの供血延期を要する。5) モノクローナル抗体製剤を投与された者の供血延期は、医師の裁量の範疇としている旨を米国食品医薬品局 (FDA) は確認している。 |
| 9 | COVID-19 | CDC MMWR. 69(2020)1450?1456 | 2019年COVID-19パンデミックにおいて、欧州及び米国で新たな小児多臓器炎症症候群の報告が増加している。 |
| 10 | COVID-19 | Emerg Infect Dis. 26(2020)2979-2981 | 抗体価に差はあるがウシコロナウイルス (BCoV) 抗体を保有しており、重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2 (SARS-CoV-2) 陰性である乳牛9頭を用いて、SARS-CoV-2感受性及びSARS-CoV-2とBCoVの間の交差反応性を検討した。6頭にSARS-CoV-2を鼻腔内接種し、未接種の3頭と24時間後に接触させた。全てのウシが臨床的SARS-CoV-2感染の徴候を示さなかったが、接種群のうち2頭でウイルス複製が認められた。実験条件下でウシがSARS-CoV-2感染に対して低い感受性を示すことを実証され、またSARS-CoV-2とBCoVには交差反応性がないことが示された。 |

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|-----------|---|---|
| 11 | COVID-19 | FDAホームページ. https://www.fda.gov/vaccines-blood-biologics/safety-availability-biologics/updated-information-blood-establishments-regarding-covid-19-pandemic-and-blood-donation | FDA発出の、COVID-19パンデミックにおける供血についての採血施設向け情報の更新。ドナー適格性に関して、COVID-19に関する供血延期の基準について記載されている。 |
| 12 | COVID-19 | ProMED-mail 20201109.7929573 | デンマークで検出されたコロナウイルスの変異型が、オランダのミンク農場で遡及的に検出されている。専門家は、これらのミンクは処分され、この変異型はヒトには感染しなかったと述べた。オランダ、デンマーク、スペイン、スウェーデン、イタリア及び米国の計6カ国が、ミンク農場でのコロナウイルスのアウトブレイクを報告している。 |
| 13 | COVID-19 | ProMED-mail 20201223.8041877 | カナダと米国の研究者は、COVID-19の原因となるウイルスSARS-CoV-2にブタが感染しやすいことを明らかにした。 |
| 14 | COVID-19 | Science. 370(2020)1464-1468 | スパイクD614G置換基を含むSARS-CoV-2変異体は、野生型と比較して、ヒト初代気道上皮細胞及びハムスターにおいて、より効率的な感染、複製及び競争力を示すことが報告された。 |
| 15 | COVID-19 | Vox Sang. 115(2020)601-602 | 韓国における供血後にCOVID-19を発症した供血者の遡及調査についての情報である。当該供血者7名の保管検体からSARS-CoV-2 RNAは検出されなかった。また、当該供血者由来の血液製剤を輸血されたレシピエントにおいても、COVID-19関連症状の発症やSARS-CoV-2 RNA陽性結果を生じることはなく、輸血による感染は起こらなかったと報告された。 |
| 16 | COVID-19 | WHO ホームページ. https://www.who.int/csr/don/21-december-2020-sars-cov2-variant-united-kingdom/en/ | 2020年11月以降、英国はLondonとEngland南東部でCOVID-19症例の急増を報告している。2020年12月14日に、英国当局は、新たなSARS-CoV-2の変異株が同定されたことをWorld Health Organization(WHO)に報告した。当該変異株は、SARS-CoV-2 VUI 202012/01(調査中の変異株、2020年、12月、変異株01)と呼ばれている。初期の分析で、当該変異株はヒトの間でより容易に拡散する可能性があることが示されている。2020年12月13日時点で英国において、計1,108例のSARS-CoV-2 VUI 202012/01感染が検出されている。 |
| 17 | コロナウイルス感染 | CDC ホームページ. https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/transmission/variant.html | 2020年11月以降、英国のLondonとEngland南東部でCOVID-19症例の急増が報告された。この症例の急増はSARS-CoV-2の変異株と関連している。Londonで報告された症例の約10例のうち6例が、この新たな変異型によるものであった。変異株の遺伝子解析では、ウイルスのスパイクやその他の部分に変化がみられた。この新たな変異株は、ヒトからヒトへ広がりやすい可能性が示唆されている。この変異型による感染が、さらに重度の疾患を引き起こすというエビデンスは確認されていない。 |

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|---------------|--|---|
| 18 | コロナウイルス感染 | Emerg Infect Dis. 26(2020)2491-2494 | 2020年1月19日から4月12日に同濟医院(武漢、中国)の新生児科に入院した64名の乳児を対象に、SARS-CoV-2特異抗体及びSARS-CoV-2核酸検査のためのアッセイを実施した。COVID-19の女性から生まれた24人の乳児のうち、15人(62.5%)は検出可能なIgGを有し、6人(25.0%)は検出可能なIgMを有しており、核酸検査結果はすべて陰性であった。IgGが陽性であった15例全例のIgG価は徐々に低下したが、IgMが陽性であった乳児では、陽性でなかった乳児に比べてIgG値の低下が緩やかであった。これらの調査結果は、抗体価の急速な低下を示しており、乳児の保護受動免疫の欠如及び乳児のIgM検出を示唆し、垂直感染の可能性を示唆している。 |
| 19 | コロナウイルス感染 | ProMED-mail 20201220.8032607 | SARS-CoV-2表面のスパイクタンパク質が変異したN501Y変異型ウイルスは、これまでの同ウイルスのバージョンよりも、70%伝播のスピードが速い。この変異株は2020年9月に初めて発生し、Londonで2020年9月21日に、Kent countyで2020年9月20日に検出された。2020年11月中旬までのLondonの症例の28%はこの新たな変異株に起因していた。2020年12月9日に始まる週には、Londonの症例の62%の原因が同変異株であった。 |
| 20 | コロナウイルス感染 | Proc Natl Acad Sci U S A. 117(2020)26915-26925 | 近年のブタコロナウイルスの高病原株の世界的蔓延は重大な脅威であり、哺乳類におけるその病原性の可能性を理解する必要がある。本研究ではブタ急性下痢症候群コロナウイルス(SADS-CoV)の種間伝播と複製に関するヒトの感受性を評価するために、蛍光顕微鏡により生細胞でのウイルス複製をリアルタイムに可視化できるようにした派生型ウイルスを用いて様々な細胞での培養を行った。初代ヒト肺細胞と初代ヒト腸細胞において効率的増殖が認められ、SADS-CoVがヒトの健康に悪影響を及ぼす可能性のある高リスクの新興コロナウイルス病原体であることが示唆された。 |
| 21 | SARS-CoV-2検査 | Transfusion. 60(2020)2038-2046 | 中国、湖北省における約10万本の供血者検体に対しSARS-CoV-2 NATスクリーニング検査を実施した結果、RNAemiaは認められなかったと報告された。 |
| 22 | アルボウイルス感染 | Viruses. 12(2020)1099 | イスラエル各地の血清試料を採取し、ウエストナイルウイルス(WNV)及びウスツウイルス(USUV)血清陽性率を調べた。327頭のウマにおけるWNV血清陽性率は84.1%だった。185頭のウマにおけるUSUV血清陽性率は10.8%だった。USUV RNAは2014-2015年にイスラエル北部の蚊で検出されたが、これまでにイスラエルのヒトや動物における臨床感染は報告されていない。 |
| 23 | オルソポックスウイルス感染 | ProMED-mail 20201004.7833951 | 2020年8月、Fairbanks居住者の女性1例が、新種の「Alaskapox」と称される二本鎖DNAウイルスの、史上2例目となる症例と診断された。 |
| 24 | ハンタウイルス感染 | N Engl J Med. 383(2020)2230-2241 | ハンタウイルス属の一つであるアンデスウイルス(ANDV)のヒト-ヒト間伝播の情報である。ANDVによるハンタウイルス肺症候群患者のうち、ウイルス量が多く肝障害を有する患者は、大規模の社会的集まりに参加したり、人と長時間接触した場合、感染を拡大させる可能性が高いことが明らかになった。 |

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|------------|---|--|
| 25 | デング熱 | One Health. 12(2021)100216 | デング熱伝播における動物の役割を系統的に評価するため文献データベースを検索し、ヒットした3,818件の論文のうち56件をレビューした。デングウイルス陽性は、コウモリ(13.5%)、非ヒト霊長類(27.3%)、ニワトリ・アヒルなどの家禽を含む多種の鳥類(11%)、ウシ(4.1%)、イヌ(1.6%)、ウマ(5.1%)、ブタ(34.1%)、齧歯類(3.5%)、有袋類(13%)及びその他の小動物(7.3%)で検出された。 |
| 26 | パラワクシニア | Virology J. 17(2020)152 | ザンビアのランピースキン病が疑われるウシにおいて、8種のパラポックスウイルスの同時検出と鑑別のために最近開発されたHRMアッセイを用いて抽出DNAを試験した。ボックス様病変を有する罹患牛から回収されたDNAが偽牛痘ウイルス(PCPV)であることが確認された。ウシのPCPVは世界中に存在すると報告されているが、ザンビアを含むアフリカの大多数の国においてはPCPVの記録はなかった。 |
| 27 | ロタウイルス感染 | J Gen Virol. (2020)001532 | 中国四川省の養豚場で、1~7日齢の子ブタの大多数が重度の下痢を伴い死亡、さらに飼育者3人も軽度の下痢を呈した。臨床症状を示す子ブタ、健康な母ブタ、飼育者の糞便試料が採取され、ロタウイルスAの検出、分離株の特性評価が行われた。分析によってG3P[13] PoRVAのブタからヒトへの種間伝播が確認された。 |
| 28 | ウイルス感染 | Clin Infect Dis. https://academic.oup.com/cid/advance-article-abstract/doi/10.1093/cid/ciaa308/5855181?redirectionFrom=fulltext | フランスの臨床医らは、2例の重症免疫不全の患者から、明確に異なる二つのUmbre virus株(オルソポニヤウイルス属)の遺伝子配列を同定した。2例の患者は、脳炎の臨床的、病理学的兆候を示していた。Umbre Virusは1950年代にインドのイエ蚊から最初に同定され、これまでヒトへの感染は確認されていなかった。フランス南部における血清学的調査(300例のコントロール群及び34例の脳炎患者群)では、本ウイルスに感染した患者は他に確認できなかった。 |
| 29 | ウイルス感染 | ProMED-mail 20201125.7969803 | 2019年にボリビアのLa Paz近郊で、少なくとも5例がChapareウイルスに感染し、そのうち3例は死亡した。感染がヒトからヒトに伝播する可能性があることが特定された。本件は2件目のChapareウイルスのアウトブレイクである。 |
| 30 | 大腸菌感染 | Zoonoses Public Health. (2021)doi:10.1111/zph.12812 | 新興人畜共通感染性食品媒介病原体である <i>Escherichia albertii</i> (<i>E. albertii</i>)は動物宿主についてはっきりしておらず、またしばしば <i>Escherichia coli</i> (<i>E. coli</i>)のような他の細菌と誤診される。これまでに同定された様々な動物由来 <i>E. coli</i> 株と東テネシーの養鶏場由来の試料を <i>E. albertii</i> について分析した結果、ブロイラーの腸内から初めて <i>E. albertii</i> が分離された。 |
| 31 | カンピロバクター感染 | mSphere. https://doi.org/10.1128/mSphere.00735-19 | サブサハラアフリカ及び南アジアにおける乳児の下痢に関して、糞便細菌叢のカンピロバクターを研究した結果、ガンビア、マリ、モザンビーク、インド及びパキスタンの児の検体から新種のカンピロバクターが同定され、その種の存在量は <i>Campylobacter jejuni</i> 、 <i>Campylobacter coli</i> に次いで多かった。当該新種に対して <i>Campylobacter infans</i> の呼称名が提案されている。 |

| ID | 感染症(PT) | 出典 | 概要 |
|----|-----------|---|--|
| 32 | クレブシエラ感染 | ProMED-mail 20210218.8198545 | イタリアで17歳の乗馬ウマが、 <i>Klebsiella variicola</i> (<i>K.variicola</i>)に感染していることが判明した。研究者らは、 <i>K.variicola</i> がウマの呼吸器疾患の原因として特定されたのはこれが初めてであると考察している。 |
| 33 | マイコプラズマ感染 | 第82回日本血液学会 学術集会(2020/10/10- 2020/11/8)OS-111-3 | 42歳の男性が、発熱、貧血及び肝機能障害で入院した。入院の1ヵ月前に、当該男性は海外旅行後に潜在的肝障害及び貧血のために入院していた患者の肝臓の生検を担当し、その際に誤って針刺し事故をおこしていた。レボフロキサシンとモキシフロキサシン及びミノサイクリンを併用してすべての症状が消失し退院した。ゲノム解析によりヒトにおけるヘモプラスマ感染(<i>Candidatus Mycoplasma Haemohominis</i>)が特定された。 |
| 34 | 梅毒 | FDAホームページ. https://www.fda.gov/media/85283/download | FDAより発出された、梅毒のスクリーニング検査に基づいた血液ドナー・全血・血液成分のスクリーニング、検査及び管理に関するガイダンス。2014年9月付けの同タイトルのガイダンスの更新である。 |